

農林水産大臣賞

部 門 林産・農産

氏 名 株式会社 かどのかみのうりん 神戸上農林 代表取締役 うちだ 内田 あつお 敦郎

住 所 日南町神戸上

[経営の概要と受賞理由]

○経営形態、経営体の性格

木材生産、チップ生産を中心とした経営（法人経営）

○経営基盤

- ・ 役員 1 名
- ・ 従業員 12 名
- ・ 経営規模 木材（一般製材）9,900 m³、木材（林地残材）8,810 トン、チップ材 10,000 トン、田 3,070 a
- ・ 生産品目 チップ材、水稻

○経営管理、地域活動等

- ・ 町有林・造林公社の入札や未利用材の生産で事業量を安定的に確保し、雇用の安定化、人材育成を図っている。また、農業機械や高性能林業機械の積極的な導入による労働負荷軽減、退職金共済への加入、物価高騰に対する賃上げなど、労働条件の改善にも努めている。
- ・ 日南町が推進する皆伐再造林による循環型林業において、皆伐後に大量に発生する枝条や端材といった、従来はそのまま捨てられていた林地残材を自社で破砕し、燃料用チップとして販売しており、木材生産からチップ生産までの一体的な体制を構築している。
- ・ 農業分野においても規模拡大や機械整備を積極的に進め、町内でも上位 1, 2 を争う水稻作付規模を実現し、農業の担い手として重要な存在となっている。

○農林水産大臣賞の受賞理由

- ・ 森林の伐採時や間伐時に発生する林地残材は、山火事リスクや大雨によって流出すると土砂災害を甚大化させるリスクがある。そういった背景から林地残材を燃料用チップ化する神戸上農林の取組は農業、水産業に与える影響も大きい。また、このような取組を様々な工夫で持続的な取組としている点も高く評価する。
- ・ 農業分野においても、地域の農地の受け手として規模拡大を進め、地域でなくてはならない担い手として活躍している点も高く評価する。